

障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る

サイトからのダウンロードなど外部からFOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて、データを検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータおよびアプリケーションの削除を行います。

セキュリティスキャンLightは、お客様がスキャン操作を行うことにより、携帯電話に何らかの障害を引き起こすデータが侵入していないかを検知する機能です。各障害に対応したパターンデータが携帯電話にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を引き起こすデータを削除することができませんのであらかじめご了承ください。

セキュリティスキャンLightを利用するにあたっての注意

- アドインアプリケーションのインストールや各種データファイルのコピーなどは安全性を確認の上、自己責任において実施してください。問題要素への感染や各種データの破壊などが発生する可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。また、その際に消去したデータについては保証いたしかねます。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより自己または第三者へ不利益が生じた場合、弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 取扱説明書に記載されている正しい手順に従ってスキャンを行ってください。
- セキュリティスキャン Light はすべての問題要素などを検出および駆除できるものではありません。ファイルによってはスキャンできないものがあります。
- パターンデータは携帯電話の機種ごとにデータの内容が異なります。よって弊社の都合により端末発売開始後3年を経過した機種向けパターンデータの配信は、停止することがありますのであらかじめご了承ください。

スキャンを行う前に

- チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。
- パターンデータの更新を行う際は、電池をフル充電にしておいてください。
- パターンデータの更新中は絶対に電池パックを外さないでください。
- 次の場合はパターンデータを更新できません。
 - FOMAカードを取り付けていないとき
 - PINコードのロック中
 - 着信中
 - テレビ電話の通話中
 - セルフモードを設定中
 - 圏外時
 - 外部機器を接続中
 - TransFlashメモ리카ードにデータを保存中
 - TransFlashメモ리카ードの使用状況確認中
 - Eメール/ショートメッセージ(SMS)の受信中
 - ネットワークでパケット通信制限中
 - 不正なFOMAカードを取り付け中
 - PINロック解除コードのロック中
 - 音声通話の通話中
 - パケット通信中
 - パスワードロックを設定中
 - 国際ローミング中
 - ネットワークの切り替え中
 - TransFlashメモ리카ードのデータ削除中
 - その他のアプリケーションを起動中
 - デュアルネットワークサービスでmovaを利用中

スキャンを行う

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

- 必ず最新の問題要素定義ファイルをダウンロード（通信料無料）してからスキャンを行ってください。
- 起動中のアプリケーションはスキャンできないため必ず終了してください。終了しない場合は正しくスキャンできません。アプリケーションの終了方法は、それぞれのアプリケーションの作成者にお問い合わせください。

1 アプリケーション選択バーの☰（アプリケーションランチャー）

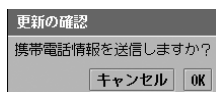
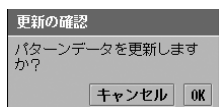
▶ （セキュリティ スキャン Light）を順にタップする



セキュリティスキャン
Light画面

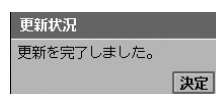
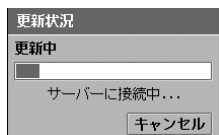
- 最後にスキャンを行った日付*が表示されます。
 - 最後にパターンデータを更新した日付*が表示されます。
- ※：お買い上げ時は（未実施）と表示されています。

2 [更新]をタップする



- [キャンセル]をタップすると、更新を中止します。

3 更新の確認画面で[OK]▶[OK]を順にタップする



パターンデータの更新が終了します。

- 更新が必要ないときは「パターンデータは最新です。」と表示されます。[決定]をタップし、そのままお使いください。

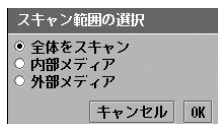
4 FOMA端末の電源を切る▶電源を入れる▶操作1と同様の操作でセキュリティスキャンLight画面を表示する

- スキャンを行う際は、セキュリティスキャンLight画面を表示する前に他のアプリケーションを起動しないください。

5 [スキャン]をタップする

■TransFlashメモ리카ードが取り付けられているとき

スキャンする範囲を選択する画面が表示されます。スキャンする範囲の [OK] を順にタップします。



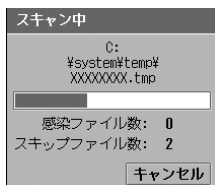
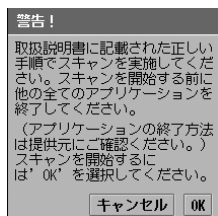
全体をスキャン : FOMA 端末、TransFlashメモ리카ードの両方をスキャンします。

内部メディア : FOMA 端末をスキャンします。

外部メディア : TransFlashメモ리카ードをスキャンします。

- [キャンセル] をタップすると、スキャンの開始を中止します。

6 警告画面で[OK]をタップする

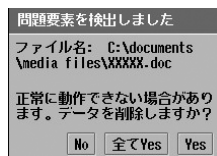


- [キャンセル] をタップすると、スキャンを中止します。

■スキャン中に問題要素が検出されたとき

検出された問題要素によって、表示される画面が異なります。表示された画面から次の操作ができます。

- 問題要素が複数ある場合は、次の画面が繰り返し表示されます。確認せずにすべて削除する場合は、[全てYes] / [全て削除] をタップしてください。



[No] : 検出された問題要素は削除しないでスキャンを続けます。

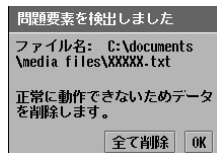
- 削除しなかった問題要素を後で削除するには、再スキャン操作が必要になります。

[全てYes] : 検出された問題要素を削除してスキャンを続けます。それ以降に検出された問題要素は、左の画面は表示されずに自動的に削除されます。

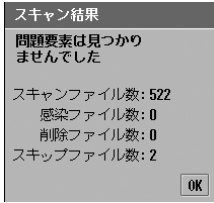
[Yes] : 検出された問題要素を削除してスキャンを続けます。

[全て削除] : 検出された問題要素を削除してスキャンを続けます。それ以降に検出された問題要素は、左の画面は表示されずに自動的に削除されます。

[OK] : 検出された問題要素を削除してスキャンを続けます。



7 スキャンが終了する



スキャンファイル数

: スキャンしたファイル数が表示されます。

感染ファイル数

: 問題要素に感染していたファイル数が表示されます。

削除ファイル数

: 削除された問題要素の感染ファイル数が表示されます。

スキップファイル数

: 利用中などの理由でスキャンしなかったファイル数が表示されます。

- 問題要素が検出された場合のスキャン結果画面については、P418の「スキャン結果の表示について」を参照してください。

■セキュリティスキャンLight画面のメニューバーから行える項目について

メニューバーの「セキュリティスキャンLight」をタップすると、次の項目が表示されます。

「セキュリティスキャンLight」

スキャン	P415
更新	P415
バージョン情報	P418

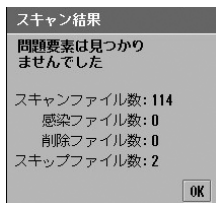
- P414 の注意事項、P417 のお知らせを確認の上、操作を行ってください。場合によっては操作できない項目があります。

お知らせ

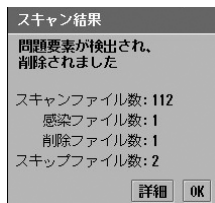
- インターネット接続中などにパターンデータを更新しようとする時、更新の確認画面が表示されます。[[はい]] をタップすると現在の通信が切断され、パターンデータの更新が開始されます。
- パターンデータの更新の際、お客様の携帯電話端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するセキュリティスキャンLight用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、セキュリティスキャン以外の目的には利用いたしません。
- FOMA 端末の日付（年月日）を正しく設定しておいてください。
- 万一パターンデータの更新に失敗した場合は、最初からやり直してください。
- パターン更新中は、テレビ電話の着信ができません。
- パターン更新/スキャン中に、お客様による切り替えや、他のアプリケーションからの割り込みにより、アプリケーションが切り替えられた場合でも、パターン更新/スキャンは継続されます。

スキャン結果の表示について

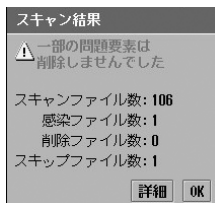
スキャンが終了すると、スキャンの結果画面が表示されます。



問題要素なし

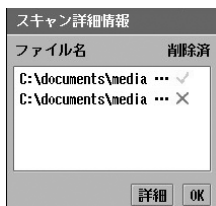


問題要素あり (削除済み)



問題要素あり (未削除あり)

■ 問題要素が検出されたときのスキャン結果画面で「詳細」をタップすると



- ✓ : 問題要素は削除されました。
- ✗ : 問題要素は削除されませんでした。

• ファイル名を選択して「詳細」をタップすると、感染ファイルや問題要素名、問題要素の状態 (削除/未削除)を確認できます。

バージョン情報

パターンデータのバージョンを確認する

セキュリティスキャンアプリケーションの詳細情報を表示し、パターンデータのバージョンを確認できます。

1 セキュリティスキャンLight画面でメニューバーの「セキュリティスキャンLight」▶「バージョン情報」を順にタップする

